

# KENWOOD

HDDナビゲーションシステムバージョンアップ

## KNA-HD2505

---

### 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。  
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド  
Kenwood Corporation



## 目次

### HDZ-2500iS/HDZ-2570iTSからバージョンアップされた方へ

041 スカイマップで表示する	4
052 いろいろなメニュー	4
116 マップコードで検索する	5
202 ルートの確認と他のルートの検索	5
207 使用するIC(入口/出口)を変更する	6
322 簡単に接続を設定する	6
323 自宅と同じプロバイダへの接続を設定する	6
324 接続先を切り替える	6
402 ショートカットを編集する	7
403 画面の表示を設定する	8
404 地図画面の表示を設定する	8
405 3D表示/スカイマップの俯角を設定する	8
407 メモリ地点のマークシリーズを設定する	8
408 案内を設定する	8
409 ナビゲーションシステムの機能を設定する	8
411 平均車速を設定する	8
419 システムを設定する	8
424 車両情報を設定する	8
426 VICSを設定する	8
403 画面の表示を設定する	9
408 案内を設定する	9
432 登録されているメモリ地点のリストを見る	9
406 オープニング画面やメニューの背景画像を 設定する	10
412 HDD内にフォルダを作成する	12
413 HDDにファイルを読み込む	14
414 HDD内でファイルを移動/コピーする	16
415 HDD内のファイルを削除する	19
416 メモリースティック(MS)に 地点ファイルを保存する	21
417 Music Cellarをメモリースティック(MS)に 書き出す	23

418 メモリースティック(MS)をフォーマットする	25
ハードディスクの空き容量を確認する	27
メンテナンス情報を設定する	28
メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする	31
ユーザー独自の項目名を設定する	32
501 マイメニューを設定する	33

### HDX-700からバージョンアップされた方へ

016 画質を調整する	34
041 スカイマップで表示する	34
052 いろいろなメニュー	35
116 マップコードで検索する	35
202 ルートの確認と他のルートの検索	36
207 使用するIC(入口/出口)を変更する	36
402 ショートカットを編集する	37
403 画面の表示を設定する	38
404 地図画面の表示を設定する	38
407 メモリ地点のマークシリーズを設定する	38
408 案内を設定する	38
409 ナビゲーションシステムの機能を設定する	38
411 平均車速を設定する	38
417 音声の入出力を設定する	38
420 システムを設定する	38
424 各種の音量を調節する	38
425 車両情報を設定する	38
426 VICSを設定する	38
403 画面の表示を設定する	39
408 案内を設定する	39
409 ナビゲーションシステムの機能を設定する	39
432 登録されているメモリ地点のリストを見る	39
406 オープニング画面やメニューの 背景画像を設定する	40
412 HDD内にフォルダを作成する	42

413 HDDにファイルを読み込む	44
414 HDD内でファイルを移動/コピーする	46
415 HDD内のファイルを削除する	49
416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを 保存する	51
418 Music Cellarをメモリースティック(MS)に 書き出す	53
419 メモリースティック(MS)をフォーマットする	55
ハードディスクの空き容量を確認する	57
メンテナンス情報を設定する	58
メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする	61
ユーザー独自の項目名を設定する	62
セキュリティコードを設定する	63
セキュリティ地点を設定する	65
駐車時に自動でセキュリティモードにする	67
手動でセキュリティモードにする	68
運転時にセキュリティモードを解除する	70
ココセコムのサービス内容	71
ココセコムの操作のながれ	74
ココセコムのインターフェースユニットの接続	75

### バージョンアップされたすべての方へ

その他	76
-----	----

目次の前の3桁の番号は、HDZ-2500iS/HDZ-2570iTSおよびHDX-700の取扱説明書の項目番号に対応しています。

項目番号のない項目はこのバージョンから新しく追加された機能です。

### HDZ-2510iSおよびHDX-710からバージョンアップされた方へ

地図の更新のみで、機能の追加および変更はありません。

### HDX-910/810からバージョンアップされた方へ

地図とCDDBの更新のみで、機能の追加および変更はありません。

#### 《CDDBについて》

●本機には2005年8月31日までのデータベースをもとに、新規にデータを更新しています。これ以降にリリースされるデータベースの情報は、以下のサイトでご確認ください。

URL=http://www.kenwood.com/j/products/carnavi/navi/cddb/

## HDZ-2500iS/HDZ-2570iTSからバージョンアップされた方へ

バージョンアップ後は以下の機能が変更または追加されています。

ただし、KNA-HD2504でバージョンアップされた方は、地図の更新のみで、機能の追加および変更はありません。

### 041 スカイマップで表示する

現在地とスクロールを切り替える[スクロール]ボタンが[クルース]ボタンに変わりました。機能に変更はありません。



●自車マーク

▼ クルース



### 052 いろいろなメニュー

ナビ設定メニュー画面に[データ管理]ボタンと[メンテナンス]ボタンが新設されました。

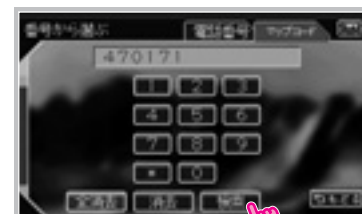


- [データ管理]ボタンから操作できる項目は以下の通りです。
  - 406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する → [p10](#)
  - 412 HDD内にフォルダを作成する → [p12](#)
  - 413 HDDにファイルを読み込む → [p14](#)
  - 414 HDD内でファイルを移動/コピーする → [p16](#)
  - 415 HDD内のファイルを削除する → [p19](#)
  - 416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを保存する → [p21](#)
  - 417 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す → [p23](#)
  - 418 メモリースティックをフォーマットする → [p25](#)
  - ハードディスクの空き容量を確認する → [p27](#)
- [メンテナンス]ボタンから操作できる項目は以下の通りです。
  - メンテナンス情報を設定する → [p28](#)
  - メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする → [p31](#)
  - ユーザー独自の項目名を設定する → [p32](#)

### 116 マップコードで検索する

入力したマップコードをすべて消去する[全消去]ボタンが新設されました。

4



### 202 ルートの確認と他のルートの検索

[全探索]ボタンが[再探索]ボタンに変わりました。機能に変更はありません。



再探索

現在地からまだ通過していない通過点を通して目的地に至るルートを探しましょう。  
ルートの種類は、前回と同じになります。  
予定外の寄り道などによってルートから大きくそれたときなどに使うと便利です。

203

## 207 使用するIC(入口/出口)を変更する


使用するICを変更する際に、[OK]ボタンだけではなく、ICのボタンでも確定できるように変更されました。

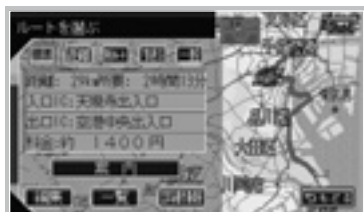
### 2



### 3



[OK]を選択します。  
または中心のを選択します。



Complete ●

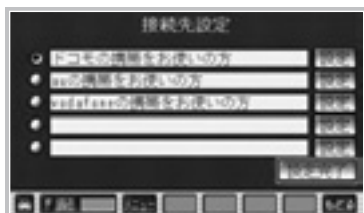
## 322 簡単に接続を設定する

接続先設定画面で表示される通信事業者の名称が変わりました。  
●「J-PHONE」→「vodafone」

## 323 自宅と同じプロバイダへの接続を設定する

## 324 接続先を切り替える

### 2



## 402 ショートカットを編集する

ショートカットメニューに登録できるアイテムが追加されました。  
●別道路探索 ●自宅探索 ●最寄り(現在地) ●案内中止  
●ランドマーク

機能名称	アイコン	お買い上げ時の設定	走行中の操作
2D/3D切換		○	●
画面分割切換		○	●
スカイマップ切換		○	
ウォークスルー切換		○	
視点切換			
スクロール切換			●
メモリ地点を登録			●
案内音声発声			●
渋滞表示切換			●
フォントサイズ変更			●
VICS事例音声案内			●
再探索			●
迂回路探索			●
別道路探索			●
自宅探索			●
VICS駐車場表示			●
VICS情報			●
最寄り(現在地)			
案内中止			●
ランドマーク			
ワンタッチセキュリティ			●
未登録			

### 403 画面の表示を設定する

各項目を設定する画面の[OK]ボタンは廃止されました。設定し終わったあとは、[もどる]ボタンを選択してナビ設定メニュー画面に戻ります。

### 404 地図画面の表示を設定する

### 405 3D表示/スカイマップの俯角を設定する

### 407 メモリ地点のマークシリーズを設定する

### 408 案内を設定する

### 409 ナビゲーションシステムの機能を設定する

### 411 平均車速を設定する

### 419 システムを設定する

### 424 車両情報を設定する

### 426 VICSを設定する

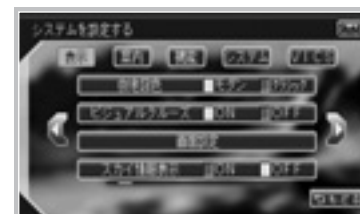
画面変更例：



### 403 画面の表示を設定する

スカイクルーズビュー(航空写真)の道路上に線画や文字などを表示する「スカイ情報表示」機能(オン/オフ可能)が新設されました。

3



ON\*: 航空写真の道路上に、線画や文字などを表示します。

OFF: 表示しません。

### 408 案内を設定する

以下の2項目の名称が変わりました。

- 「TV割込」→「ナビ画面割込」
- 「TV音声割込」→「ナビ音声割込」

### 432 登録されているメモリ地点のリストを見る

地点を編集する画面に[メモリ地点]タブと[過去目的地]タブが新設されました。



Complete ●

[過去目的地]タブを選択すると、過去目的地のリストが表示されます。

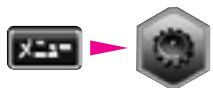
[過去目的地]を選択している場合に[全消去]ボタンを選択すると、記憶されているすべての過去目的地が消去されます。

## 406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

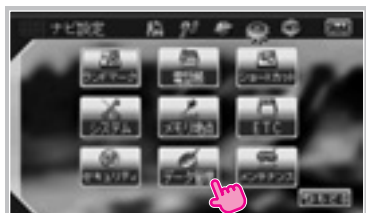
### Before Steps

- 使用する画像をHDDに読み込む。413
- オープニング画像は、画像フォルダからオープニングフォルダに移動/コピーする。414



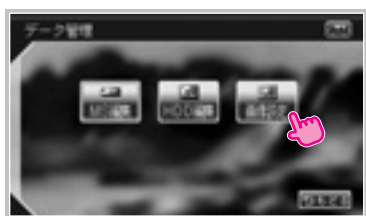
### Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[画像設定]を選択します。

3



画像を設定する方のボタンを選択します。

4



画像のボタンを選択します。

目的の画像のボタンが表示されていないときは、表示されるまで **◀** または **▶** を選択してください。

To be Continued ▶

5



Complete ●

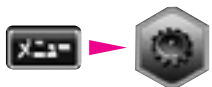
### MEMO

- オープニングを選ぶ画面で、[何の日]を選択してインジケータを点灯させると、本機の電源をオンにするたびに、たとえば「子供の日」(5月5日)などの記念日を音声ガイドと画面表示でお知らせします。[イベント]を選択してインジケータを点灯させると、毎月ごとにオープニング画面を変えたり、「クリスマス」などのイベントの日にはその日用のオープニング画面が表示されます。[ミュート]を選択してインジケータを点灯させると、オープニング音をミュートします。
- オープニングを選ぶ画面で[編集]を選択すると、ファイルのコピー/移動 414 または削除 415、フォルダの作成 412 を行えます。ただし、オープニング設定の「アニーサファイヤ」、「アクアシーン」、「グラスシーン」、「モザイクスペース」、および「モザイクホール」は削除できません。
- [取込]を選択すると、オープニング用の画像をハードディスクから取り込めます。その際、オープニング用のフォルダに画像ファイルがない場合、フォルダを選択することはできませんが、画像の取り込みは行われません。画像を取り込むときは、画像ファイルを確実に選択してください。
- オープニング画面に使用する画像は、オープニング用のフォルダに保存しておいてください。412
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

## 412 HDD内にフォルダを作成する

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps



Start of Operation



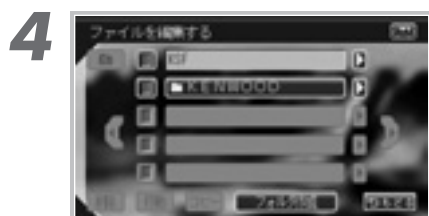
[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。



フォルダのボタンを選択します。

新しく作成するフォルダを置くフォルダ(親フォルダ)を選択してください。

To be Continued

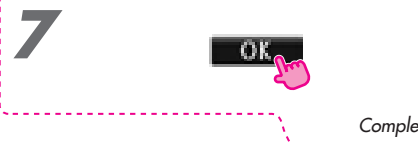


[フォルダ作成]を選択します。



フォルダ名を入力します。

文字の入力方法については、701を参照してください。



[OK]を選択します。

音楽ファイル用または画像ファイル用の新しいフォルダが作成され、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順3で、[地点ファイル]は選択できません。地点ファイル用のフォルダは作成できません。
- 手順4で、[新しく作成]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 作成できるフォルダの階層は、7階層までです。

## 413 HDDにファイルを読み込む

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps

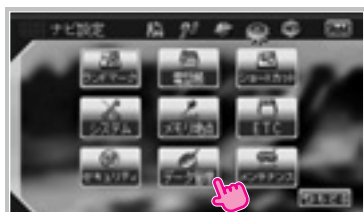


●メモリースティックを本機にセットする。013



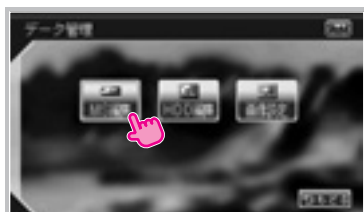
### Start of Operation

1



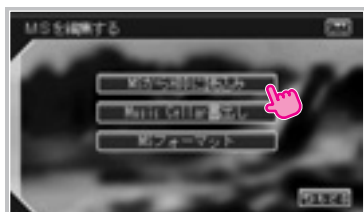
[データ管理]を選択します。

2



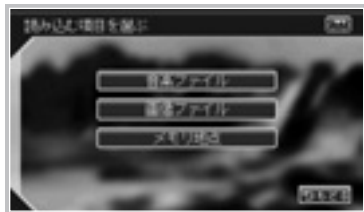
[MS編集]を選択します。

3



[MSからHDDに読み込み]を選択します。

4



ハードディスクに読み込むファイルの種類  
のボタンを選択します。

To be Continued ▶

5



確認の画面で[はい]を選択します。

ファイルの読み込みが開始されます。  
読み込みが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●



●ファイルの読み込み中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源を切らないでください。データが破損する場合があります。

### MEMO

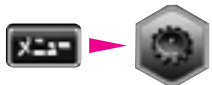
- メモリースティックからハードディスクに音楽ファイルを読み込むと、メモリースティック上から削除されます。
- ハードディスク上に読み込もうとした音楽ファイルや画像ファイル/フォルダと同名のフォルダ/ファイルがある場合、それらはメモリースティックからは読み込まれません。また、ハードディスク上に読み込もうとした地点ファイルと同名のファイルがある場合、ハードディスク上にある地点ファイルのファイル名が「TEMP×××」と変更されてから読み込まれます。
- 本機で再生できる音楽ファイルはKenwood Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、Music Cellarで作成してください。909
- 他のカーナビゲーションシステムやパソコン用のナビゲーションプログラムで作成したメモリ地点(poiファイル)を、メモリースティック経由で読み込むこともできます。ただし、パソコンで作成したpoiファイルは読み込めないこともあります。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- メモリースティックから1度に読み込めるファイル数は、1フォルダにつき200ファイル(フォルダを含む)までです。
- デジタルカメラやパソコンのアプリケーションソフトなどでメモリースティックに保存したファイルは、パソコンなどでディレクトリを変えないでください。  
各ファイルは以下のディレクトリにないと正しく読み込まれません。
  - ・画像ファイル：root¥DCIM
  - ・音楽ファイル：root¥MS\_KWD¥KSF
  - ・地点ファイル：root¥POSITION¥POIまた、JIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは読み込めない場合があります。



## 414 HDD内でファイルを移動/コピーする

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps



Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。



フォルダのボタンを選択します。

移動またはコピーするファイルのあるフォルダを選択してください。



To be Continued



移動またはコピーするファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。

インジケータが点灯しているファイルが移動またはコピーされます。

移動またはコピーするファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。複数のファイルを選択することもできます。



[移動]または[コピー]を選択します。




移動先またはコピー先のフォルダを選択します。



[OK]を選択します。



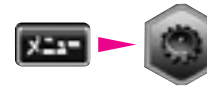
●ファイルの移動またはコピー中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

- 手順4または7で、を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 手順8でコピー中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの移動またはコピーは中止されます。
- ハードディスクに保存されている音楽ファイルをメモリースティックに移動またはコピーすることはできません。
- 移動先またはコピー先の同名のファイルがある場合には、それらは上書きされません。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- ハードディスク内でファイルをコピーできるのは音楽ファイル/画像ファイルのみです。

## 415 HDD内のファイルを削除する

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps



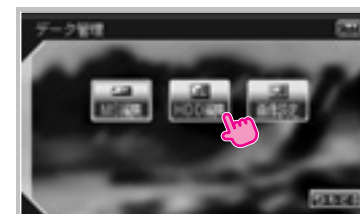
### Start of Operation

1



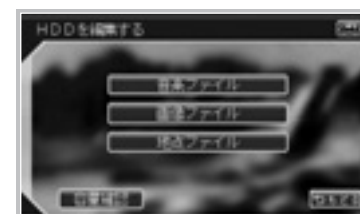
[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



削除するファイルの種類ボタンを選択します。

4



フォルダのボタンを選択します。

削除するファイルのあるフォルダを選択してください。

To be Continued ▶

5



削除するファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。  
インジケータが点灯しているファイルが削除されます。  
削除するファイルが表示されていないときは、表示されるまで **◀** または **▶** を選択してください。  
複数のファイルを選択することもできます。

6



[削除]を選択します。

7



確認の画面で[はい]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケータが点灯している)ファイルが削除されます。  
削除が完了したら、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

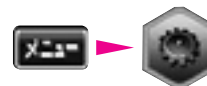
●ファイルの削除中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

- 手順4で、**▶** を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。  
また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。  
なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 削除中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの削除は中止されます。
- 削除したファイルを元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。

## 416 メモリースティック(MS)に 地点ファイルを保存する

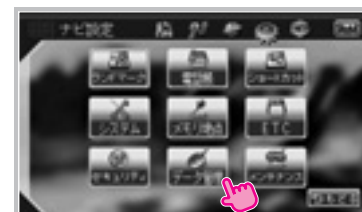
ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps



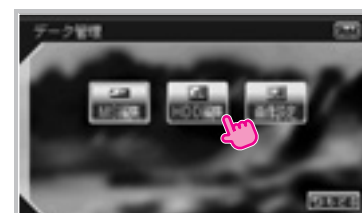
Start of Operation ▼

1



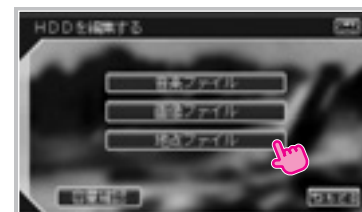
[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[地点ファイル]を選択します。

4



メモリースティックにコピーする地点ファイルを選択します。

地点ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。  
インジケータが点灯している地点ファイルがメモリースティックにコピーされます。  
コピーする地点ファイルが表示されていないときは、表示されるまで **◀** または **▶** を選択してください。  
複数の地点ファイルを選択することもできます。

To be Continued ▶

5



Complete ●

[HDD→MSへ保存]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケーターが点灯している)地点ファイルがメモリースティックにコピーされます。  
コピーが完了したら、手順4の画面に戻ります。



●地点ファイルのコピー中にメモリースティックを本機から取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●同名の地点ファイルがメモリースティックにある場合、それらはコピーされません(上書きされません)。

## 417 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps

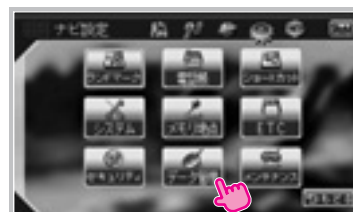


●メモリースティックを本機にセットする.013



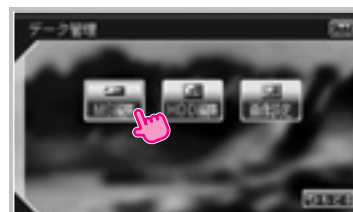
Start of Operation ▼

1



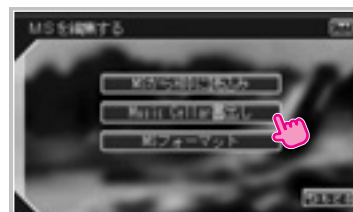
[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[Music Cellar書出し]を選択します。

To be Continued ▶



●メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

4



Complete ●

確認の画面で[はい]を選択します。

書き出しが完了すると、手順3の画面に戻ります。

MEMO

- Music Cellarを保存したメモリースティックをパソコンにセットし、Music Cellarをパソコンにインストールしてください。909
- 本機で再生できる音楽ファイルはKenwood Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、パソコンでMusic Cellarを使用して作成してください。  
なお、Music Cellarの使いかたについてはオンラインヘルプを参照してください。
- Music Cellarを保存するためには、メモリースティックに5MB以上の空き容量が必要です。
- Music Cellarの書き出しが開始されると、[中止]を選択する以外の操作はできません。コピーが終了するまでお待ちください。
- Music Cellarの書き出し中には他の画面に移動できません。
- Music Cellarの書き出しは何度でも行えます。

## 418 メモリースティック(MS)をフォーマットする

ナビ設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps

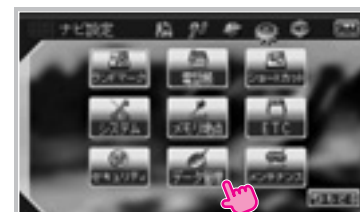


●メモリースティックを本機にセットする。013



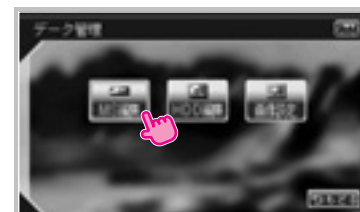
Start of Operation ▼

1



[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[MSフォーマット]を選択します。

4



Complete ●

確認の画面で[はい]を選択します。

フォーマットが開始されます。

フォーマットが完了すると、手順3の画面に戻ります。



- フォーマット中に、メモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。
- 本機では、FAT16以外にフォーマットされたメモリースティックは使用できません。

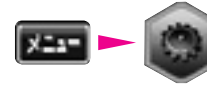
MEMO

- メモリースティックはお買い上げの状態ですでにフォーマットされており、フォーマットする必要はありません。上記の操作は、パソコンでフォーマットしたメモリースティックを本機で使用する際に行ってください。
- メモリースティックをフォーマットすると、記録されているすべてのデータは消去されます。必要なデータは、パソコンなどに保存しておいてください。
- 消去されたデータを元に戻す方法はありません。間違いないように慎重に操作してください。
- フォーマット処理中には、メモリースティックを取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。

## ハードディスクの空き容量を確認する

ハードディスクの空き容量を確認する機能が新設されました。

### Before Steps



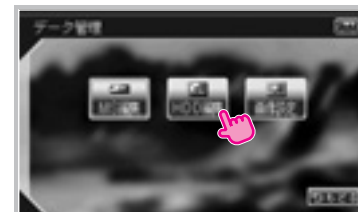
### Start of Operation

1



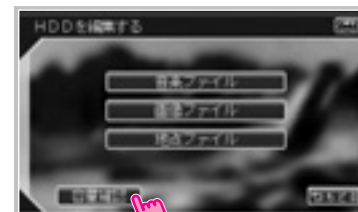
[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[容量確認]を選択します。

4



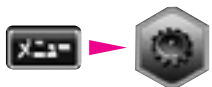
容量を確認したら、[はい]を選択します。

Complete ●

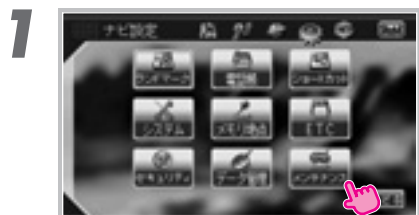
## メンテナンス情報を設定する

ナビ設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、オイル交換時期などのメンテナンス情報を設定する機能が新設されました。

Before Steps



Start of Operation



[メンテナンス]を選択します。



設定する項目を選択します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで「または」を選択してください。



[お知らせ日]を選択します。

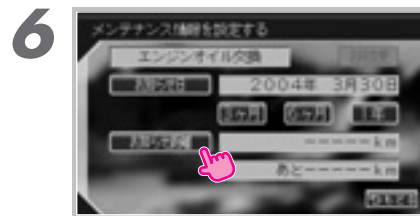


お知らせ日の年月日を各2桁で指定します。

To be Continued



[OK]を選択します。



[お知らせ距離]を選択します。



お知らせ距離を指定します。



[OK]を選択します。



[もどる]を選択します。

Complete ●

- ここで設定した日付または距離に達した後に初めて本機の電源がオンにされたときに、音声案内と画面表示でお知らせが告知されます。



メンテナンス情報を告知しないように設定することもできます。p31

- 各項目に設定できる情報は次のとおりです。

機能	距離	日付	日付の期間
エンジンオイル交換	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
オイルフィルター交換	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
タイヤローテーション	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
タイヤ交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
バッテリー交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ブレーキパッド交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ブレーキフルード交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ATF交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
冷却水 (LLC) 交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ハイポリマー		○	【6ヶ月】【1年】【2年】
定期点検		○	【6ヶ月】【1年】【2年】
車検		○	【1年】【2年】【3年】
保険満了		○	【1年】【2年】【3年】
免許更新		○	【1年】【3年】【5年】
ユーザ設定	○	○	【1年】【2年】【3年】

- 日付と距離の両方を設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。
- 手順2で、設定日または距離を過ぎている項目は、インジケータが赤く点灯します。
- 手順3で、【3ヶ月】や【6ヶ月】などのボタンを選択すると、それぞれ3か月後、6か月後などの日付をワンタッチで設定できます。ワンタッチで設定できる日付の期間は項目によって異なります。
- 手順4または7で【消去】を選択すると、最後の1文字を消去できます。
- 手順4または7で【設定解除】を選択すると、お知らせ日またはお知らせ距離の設定を解除できます。
- ユーザ設定項目の項目名を設定することができます。p32

## メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする

ナビ設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、オイル交換時期などのメンテナンス情報のお知らせ告知をオン/オフする機能が新設されました。

### Before Steps



### Start of Operation

1



Complete ●

【お知らせ】を選択します。

選択するたびにON/OFFが切り替わります。



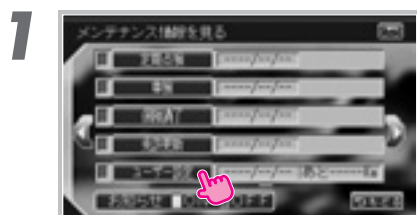
## ユーザー独自の項目名を設定する

ナビ設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、ユーザー情報項目を設定する機能が新設されました。

Before Steps

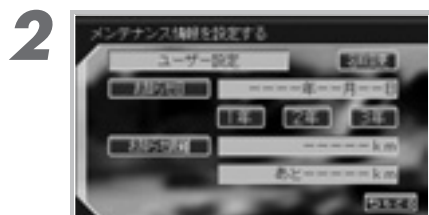


Start of Operation



[ユーザー設定]を選択します。

ユーザー設定が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。



[名称変更]を選択します。



名前を入力します。

文字の入力方法については、[301](#) を参照してください。



[OK]を選択します。

## 501 マイメニューを設定する

マイメニューに登録できるアイテムが追加されました。

●データ管理 ●メンテナンス  
走行中は操作できません。

機能名称	走行中操作可	機能名称	走行中操作可
名称で検索する		メモリ地点から電話する	
訪問先で検索する		電話帳から電話する	
住所で検索する		電話番号で電話する	
施設で検索する		i-mode	
メモリ地点で検索する		ETC	
最寄りで検索する		画像を表示する	
目的地周辺で検索する		スライドショーを行う	
ルート沿いで検索する		サムネイル表示	
番号で検索する		リバーシブルを行う	
地図から探す		パズルを行う	
再探索	●	ランドマーク設定	
迂回路探索	●	スカイガイド	
別道路探索	●	電話帳設定	
ルート詳細を表示する		ショートカット設定	
ルート全体を表示する		システム設定	
ルート編集を行う		メモリ地点編集	
案内中止	●	ETC設定	
インターネット		セキュリティ	
ドライブガイド		メンテナンス	
JAFへ電話する		データ管理	
交通情報へ電話する		未設定	
リダイヤル			
着信履歴から電話する			

MEMO

- ハードディスクの容量やその他ハードの変更はありません。
- バージョンアップにより初期化される設定と消去されるデータがあります。バージョンアップの前にご記入いただいた「バージョンアップ申込書兼承諾書」の控えをご覧ください。

## HDX-700からバージョンアップされた方へ

バージョンアップ後は以下の機能に変更または追加されています。

ただし、KNA-2504でバージョンアップされた方は、地図の更新のみで、機能の追加および変更はありません。

### 016 画質を調整する

[モニター機能設定]ボタンが新設され、この画面からモニター機能を設定する画面が表示できるようになりました。詳しい操作方法については「428 モニターを調整する」を参照してください。

2



### 041 スカイマップで表示する

現在地とスクロールを切り替える[スクロール]ボタンが[クルース]ボタンに変わりました。機能に変更はありません。



●自車マーク

▼クルース



## 052 いろいろなメニュー

システム設定メニュー画面に[セキュリティ]ボタン、[データ管理]ボタン、[メンテナンス]ボタンが新設されました。

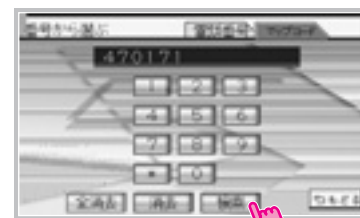


- [データ管理]ボタンから操作できる項目は以下の通りです。
  - 406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する → p40
  - 412 HDD内にフォルダを作成する → p42
  - 413 HDDにファイルを読み込む → p44
  - 414 HDD内でファイルを移動/コピーする → p46
  - 415 HDD内のファイルを削除する → p49
  - 416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを保存する → p51
  - 418 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す → p53
  - 419 メモリースティックをフォーマットする → p55
  - ハードディスクの空き容量を確認する → p57
- [メンテナンス]ボタンから操作できる項目は以下の通りです。
  - メンテナンス情報を設定する → p58
  - メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする → p61
  - ユーザー独自の項目名を設定する → p62
- [セキュリティ]ボタンから操作できる項目は以下の通りです。
  - セキュリティコードを設定する → p63
  - セキュリティ地点を設定する → p65
  - 駐車時に自動でセキュリティモードにする → p67
  - 手動でセキュリティモードにする → p68
  - 運転時にセキュリティモードを解除する → p70
  - ココセムのサービス内容 → p71
  - ココセムの操作のながれ → p74

### 116 マップコードで検索する

入力したマップコードをすべて消去する[全消去]ボタンが新設されました。

4



## 202 ルートの確認と他のルートの検索

[全探索]ボタンが[再探索]ボタンに変わりました。機能に変更はありません。



再探索

現在地からまだ通過していない通過点を通して目的地に至るルートを探索しなおします。  
ルートの種類は、前回と同じになります。  
予定外の寄り道などによってルートから大きくそれたときなどに使うと便利です。

203

## 207 使用するIC(入口/出口)を変更する


使用するICを変更する際に、[OK]ボタンだけではなく、ICのボタンでも確定できるように変更されました。

2



3



[OK]を選択します。  
または中心のを選択します。



Complete ●

## 402 ショートカットを編集する

ショートカットメニューに登録できるアイテムが追加されました。  
●別道路探索 ●自宅探索 ●最寄り(現在地)(目的地)(ルート沿い) ●番号 ●ルート詳細 ●ルート全体 ●案内中止 ●ドライブガイド ●ランドマーク ●メンテナンス情報 ●ETC ●ワンタッチセキュリティ

機能名称	お買い上げ時の設定	走行中の操作
2D/3D切換	○	●
画面分割切換	○	●
スカイマップ切換	○	●
ウォークスルー切換	○	●
視点切換		
スクロール切換		●
メモリ地点を登録		●
案内音声発声		●
渋滞表示切換		●
フォントサイズ変更		●
VICS事例音声案内		●
再探索		●
迂回路探索		●
別道路探索		●
自宅探索		●
VICS駐車場表示		●
VICS情報		●
最寄り検索(現在地)		
最寄り検索(目的地)		
最寄り検索(ルート沿い)		
名称入力		
訪問先		
施設		
住所		
メモリ地点		
番号		
ルート詳細		
ルート全体		
ルート編集		
案内中止		●
ドライブガイド		
ランドマーク		
メンテナンス情報		
ETC		
ワンタッチセキュリティ		●
TVを見る		
未登録		●

### 403 画面の表示を設定する

各項目を設定する画面の[OK]ボタンは廃止されました。設定し終わったあとは、[もどる]ボタンを選択してナビ設定メニュー画面に戻ります。

### 404 地図画面の表示を設定する

### 407 メモリ地点のマークシリーズを設定する

### 408 案内を設定する

### 409 ナビゲーションシステムの機能を設定する

### 411 平均車速を設定する

### 417 音声の入出力を設定する

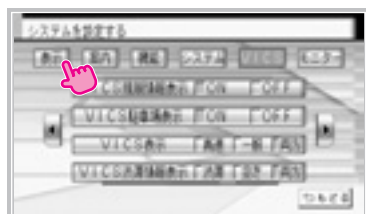
### 420 システムを設定する

### 424 各種の音量を調整する

### 425 車両情報を設定する

### 426 VICSを設定する

画面変更例：



### 403 画面の表示を設定する

スカイクルーズビュー(航空写真)の道路上に線画や文字などを表示する「スカイ情報表示」機能(オン/オフ可能)が新設されました。

Start of Operation ▼



ON\*: 航空写真の道路上に、線画や文字などを表示します。  
OFF: 表示しません。

### 408 案内を設定する

以下の2項目の名称が変わりました。  
●「TV割込」→「ナビ画面割込」  
●「TV音声割込」→「ナビ音声割込」

### 409 ナビゲーションシステムの機能を設定する

セキュリティ地点に駐車したときに、自動的にセキュリティモードになる「オートセキュリティ」機能(オン/オフ可能)が新設されました。

オートセキュリティ	ON	セキュリティ地点に駐車したときに、自動的にセキュリティモードになります。
	OFF*	セキュリティ地点に駐車しても、自動的にセキュリティモードにはなりません。

### 432 登録されているメモリ地点のリストを見る

地点を編集する画面に[メモリ地点]タブと[過去目的地]タブが新設されました。



[過去目的地]タブを選択すると、過去目的地のリストが表示されます。  
[過去目的地]を選択している場合に[全消去]ボタンを選択すると、記憶されているすべての過去目的地が消去されます。

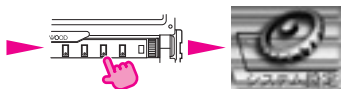
Complete ●

## 406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps

- 使用する画像ファイルをHDDに読み込む。413
- オープニング画像は、画像フォルダからオープニングフォルダに移動またはコピーする。414



### Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[画像設定]を選択します。



画像を設定する方のボタンを選択します。



画像のボタンを選択します。

目的の画像のボタンが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

To be Continued ▶

## 5



Complete ●

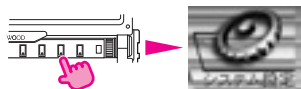
### MEMO

- オープニングを選ぶ画面で、[何の日]を選択してインジケータを点灯させると、本機の電源をオンにするたびに、たとえば「子供の日」(5月5日)などの記念日を音声ガイドと画面表示でお知らせします。
- [イベント]を選択してインジケータを点灯させると、各月ごとにオープニング画面を変えたり、「クリスマス」などのイベントの日にはその日用のオープニング画面が表示されます。
- [ミュート]を選択してインジケータを点灯させると、オープニング音をミュートします。
- [編集]を選択すると、ファイルのコピー/移動 414、または削除 415、フォルダの作成 412、を行えます。
- [取込]を選択すると、メニュー背景にする画像をハードディスクから取り込みます。その際、オープニング用のフォルダに画像ファイルがない場合、フォルダを選択することはできませんが、画像の取り込みは行われません。画像を取り込むときは、画像ファイルを確実に選択してください。
- オープニング画面に使用する画像は、オープニング用のフォルダに保存しておいてください。412
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

## 412 HDD内にフォルダを作成する

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

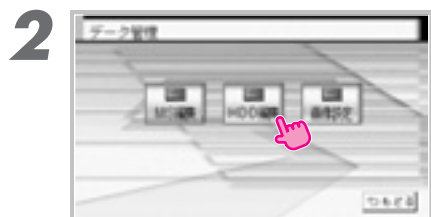
### Before Steps



### Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。



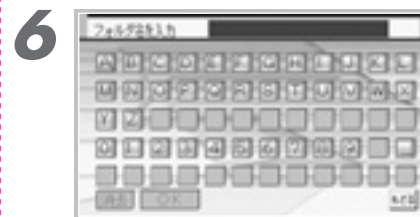
フォルダのボタンを選択します。

新しく作成するフォルダを置くフォルダ(親フォルダ)を選択してください。

To be Continued ▶

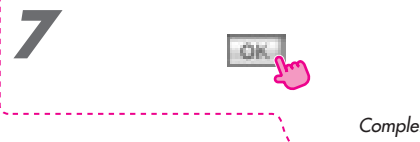


[フォルダ作成]を選択します。



フォルダ名を入力します。

文字の入力方法については701を参照してください。



[OK]を選択します。

音楽ファイル用または画像ファイル用の新しいフォルダが作成され、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

### MEMO

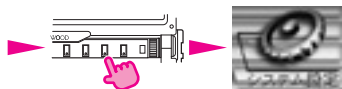
- 手順3で、[地点ファイル]は選択できません。地点ファイル用のフォルダは作成できません。
- 手順4で、[ ]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 作成できるフォルダの階層は、音楽ファイルは3階層まで、画像ファイルは1階層までです。

## 413 HDDにファイルを読み込む

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする 015



### Start of Operation

1



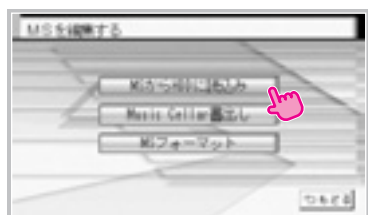
[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[MSからHDDに読み込み]を選択します。

4



ハードディスクに読み込むファイルの種類  
のボタンを選択します。

ファイルの読み込みが開始されます。  
読み込みが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●

### MEMO

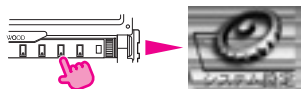
●ファイルの読み込み中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

- 上記の操作により、音楽ファイルは移動されます(読み込んだ音楽ファイルはメモリースティックから削除されます)。画像ファイルと地点ファイルはコピーされます。
- メモリースティックから読み込もうとした音楽ファイルや画像ファイルまたはフォルダと同名のフォルダ/ファイルがハードディスクにすでにある場合、それらのフォルダ/ファイルは読み込まれません。また、読み込もうとした地点ファイルと同名の地点ファイルがハードディスクにすでにある場合には、ハードディスクにある地点ファイルのファイル名が「TEMPxxxx」と変更されてから読み込まれます。
- 本機で再生できる音楽ファイルはKenwood Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、Music Cellarで作成してください。 809
- 他のカーナビゲーションシステムやパソコン用のナビゲーションプログラムで作成したメモリ地点(poiファイル)を、メモリースティック経由で読み込むこともできます。ただし、パソコンで作成したpoiファイルは読み込めないこともあります。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- メモリースティックから1度に読み込めるファイル数は、1ディレクトリにつき100ファイル(フォルダを含む)までです。
- デジタルカメラやパソコンのアプリケーションソフトなどでメモリースティックに保存したファイルは、パソコンなどでディレクトリを変えないでください。各ファイルは以下のディレクトリにないと正しく読み込まれません。
  - ・画像ファイル：root¥DCIM
  - ・音楽ファイル：root¥MS\_KWD¥KSF
  - ・地点ファイル：root¥POSITION¥POIまた、JIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは読み込めない場合があります。

## 414 HDD内でファイルを移動/コピーする

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps



### Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。



フォルダのボタンを選択します。

移動またはコピーするファイルのあるフォルダを選択してください。

To be Continued ▶



移動またはコピーするファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。インジケータが点灯しているファイルが移動またはコピーされます。移動またはコピーするファイルが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。複数のファイルを選択することもできます。



[移動]または[コピー]を選択します。



移動先またはコピー先のフォルダを選択します。




[OK]を選択します。



●ファイルの移動またはコピー中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。



- 手順4または7で、を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 手順8でコピー中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの移動またはコピーは中止され、[地図]を選択するとファイルの移動またはコピーを中止して現在地図画面を表示します。

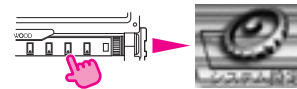


- ハードディスクに保存されている音楽ファイルをメモリースティックに移動またはコピーすることはできません。
- 移動先またはコピー先の同名のファイルがある場合には、それらは上書きされません。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- ハードディスク内でファイルをコピーできるのは画像ファイルのみです。

## 415 HDD内のファイルを削除する

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps



### Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



削除するファイルの種類の種類ボタンを選択します。



フォルダのボタンを選択します。

削除するファイルのあるフォルダを選択してください。

To be Continued ▶

5



削除するファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。  
インジケータが点灯しているファイルが削除されます。  
削除するファイルが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。  
複数のファイルを選択することもできます。

6



[削除]を選択します。

7



確認の画面で[はい]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケータが点灯している)ファイルが削除されます。  
削除が完了したら、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●ファイルの削除中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

- 手順4で、 を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 削除中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの削除は中止され、[地図]を選択するとファイルの削除を中止して現在地図画面を表示します。



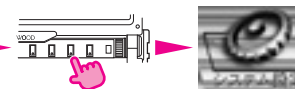
- 削除したファイルを元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
- 画像ファイルの"アニメーション"と"アクアシーン"は消去できません。

## 416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを保存する

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする 015



Start of Operation ▼

1



[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[地点ファイル]を選択します。

4



メモリースティックにコピーする地点ファイルを選択します。

地点ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。  
インジケータが点灯している地点ファイルがメモリースティックにコピーされます。  
コピーする地点ファイルが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。  
複数の地点ファイルを選択することもできます。

To be Continued ▶

5



Complete ●

[HDD→MSへ保存]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケータが点灯している)地点ファイルがメモリースティックにコピーされます。コピーが完了したら、手順4の画面に戻ります。



●地点ファイルのコピー中にメモリースティックを本機から取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

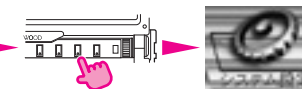
●同名の地点ファイルがメモリースティックにある場合、それらはコピーされません(上書きされません)。

## 418 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

Before Steps

●メモリースティックを本機にセットする 015



Start of Operation ▼

1



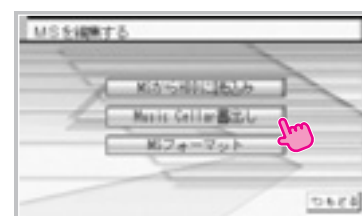
[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[Music Cellar書き出し]を選択します。

書き出しが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●



●メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

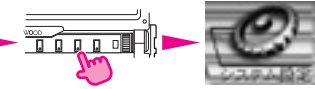
- Music Cellarを保存したメモリースティックをパソコンにセットし、Music Cellarをパソコンにインストールしてください。**809**
- 本機で再生できる音楽ファイルはKenwood Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、パソコンでMusic Cellarを使用して作成してください。  
なお、Music Cellarの使いかたについてはオンラインヘルプを参照してください。
- Music Cellarを保存するためには、メモリースティックに約5MB以上の空き容量が必要です。
- Music Cellarの書き出しが開始されると、[中止]を選択する以外の操作はできません。コピーが終了するまでお待ちください。
- Music Cellarの書き出し中には他の画面に移動できません。
- Music Cellarの書き出しは何度でも行えます。

## 419 メモリースティック(MS)をフォーマットする

システム設定メニューに[データ管理]ボタンが追加されたため、操作方法が変わりました。

### Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする **015**



### Start of Operation

1



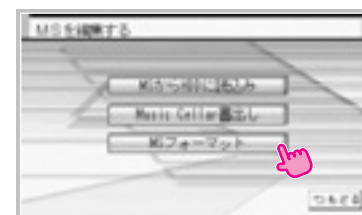
[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[MSフォーマット]を選択します。

4



確認の画面で[はい]を選択します。

フォーマットが開始されます。  
フォーマットが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●

- メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。
- 本機では、FAT16以外にフォーマットされたメモリースティックは使用できません。

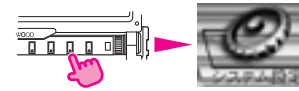
MEMO

- メモリースティックはお買い上げの状態ですでにフォーマットされており、フォーマットする必要はありません。上記の操作は、パソコンでフォーマットしたメモリースティックを本機で使用する際に行ってください。
- メモリースティックをフォーマットすると、記録されているすべてのデータは消去されます。必要なデータは、パソコンなどに保存しておいてください。
- 消去されたデータを元に戻す方法はありません。間違いないように慎重に操作してください。
- フォーマット処理中には、メモリースティックを取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。

## ハードディスクの空き容量を確認する

ハードディスクの空き容量を確認する機能が新設されました。

### Before Steps



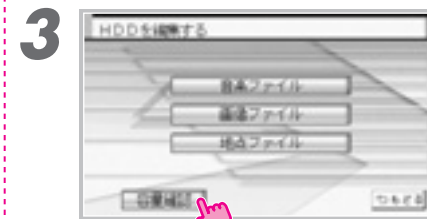
### Start of Operation ▼



[データ管理]を選択します。



[HDD編集]を選択します。



[容量確認]を選択します。



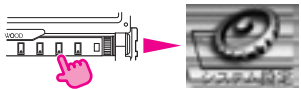
容量を確認したら、[はい]を選択します。

Complete ●

## メンテナンス情報を設定する

システム設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、オイル交換時期などのメンテナンス情報を設定する機能が新設されました。

### Before Steps



### Start of Operation



[メンテナンス]を選択します。



設定する項目を選択します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。



[お知らせ日]を選択します。

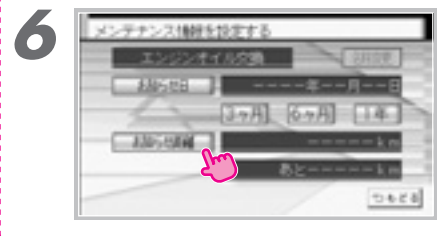


お知らせ日の年月日を各2桁で指定します。

To be Continued ▶



[OK]を選択します。



[お知らせ距離]を選択します。



お知らせ距離を指定します。



[OK]を選択します。



[もどる]を選択します。

Complete ●

- ここで設定した日付または距離に達した後に初めて本機の電源がオンにされたときに、音声案内と画面表示でお知らせが告知されます。



メンテナンス情報を告知しないように設定することもできます。p61

- 各項目に設定できる情報は次のとおりです。

機能	距離	日付	日付の期間
エンジンオイル交換	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
オイルフィルター交換	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
タイヤローテーション	○	○	【3ヶ月】【6ヶ月】【1年】
タイヤ交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
バッテリー交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ブレーキパッド交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ブレーキフルード交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ATF交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
冷却水 (LLC) 交換	○	○	【1年】【2年】【3年】
ハイポリマー		○	【6ヶ月】【1年】【2年】
定期点検		○	【6ヶ月】【1年】【2年】
車検		○	【1年】【2年】【3年】
保険満了		○	【1年】【2年】【3年】
免許更新		○	【1年】【3年】【5年】
ユーザ設定	○	○	【1年】【2年】【3年】

- 日付と距離の両方を設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。
- 手順2で、設定日または距離を過ぎている項目は、インジケータが赤く点灯します。
- 手順3で、【3ヶ月】や【6ヶ月】などのボタンを選択すると、それぞれ3か月後、6か月後などの日付をワンタッチで設定できます。ワンタッチで設定できる日付の期間は項目によって異なります。
- 手順4または7で【消去】を選択すると、最後の1文字を消去できます。
- 手順4または7で【設定解除】を選択すると、お知らせ日またはお知らせ距離の設定を解除できます。
- ユーザ設定項目の項目名を設定することができます。p62

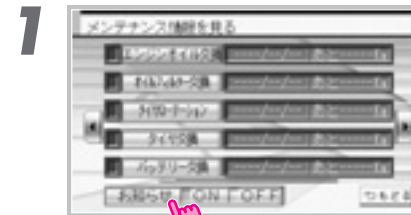
## メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする

システム設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、オイル交換時期などのメンテナンス情報のお知らせ告知をオン/オフする機能が新設されました。

### Before Steps



### Start of Operation



Complete ●

[お知らせ]を選択します。

選択するたびにON/OFFが切り替わります。

## ユーザー独自の項目名を設定する

システム設定メニューに[メンテナンス]ボタンが追加されたため、ユーザー情報項目を設定する機能が新設されました。

### Before Steps



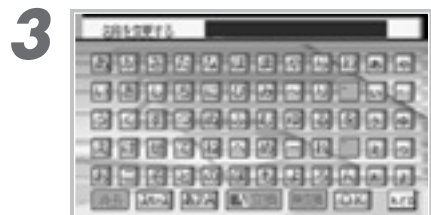
### Start of Operation



[ユーザー設定]を選択します。



[名称変更]を選択します。



名前を入力します。

文字の入力方法については、[701](#)を参照してください。



[OK]を選択します。

Complete ●

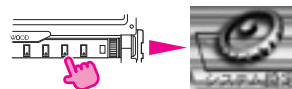
### MEMO

- ハードディスクの容量やその他ハードの変更はありません。
- バージョンアップにより初期化される設定と消去されるデータがあります。バージョンアップの前にご記入いただいた「バージョンアップ申込書兼承諾書」の控えをご覧ください。

## セキュリティコードを設定する

システム設定メニューに[セキュリティ]ボタンが追加されたため、ココセコムのセキュリティコードを設定します。ココセコムの契約をしていないときは、簡易セキュリティのセキュリティコードとして設定します。

### Before Steps



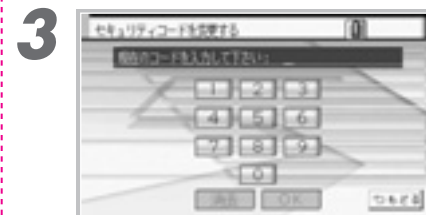
### Start of Operation



[セキュリティ]を選択します。




[セキュリティコード変更]を選択します。



現在のセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

To be Continued ▶

### MEMO

- セキュリティコードとは、有資格者以外の不正な操作を防ぐためにあらかじめ設定しておく4桁の数字です。
- セキュリティコードの初期値は「0000」です。必ず初期値を変更してからご利用ください。
- 簡易セキュリティとは、ココセコムの契約をしていない場合に、有資格者以外の不正な操作を防ぐ機能です（ココセコムのサービス [p.71](#)は受けられません）。
- 簡易セキュリティの場合には、ココセコムアイコン  は表示されません。

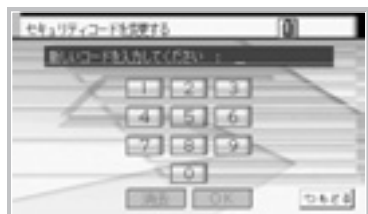


4



[OK]を選択します。

5



新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

6



[OK]を選択します。

7



再度、新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

8



[OK]を選択します。

セキュリティを設定する画面に戻ります。

Complete ●

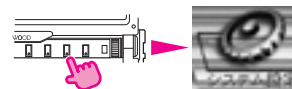
MEMO

- 手順3、5、または7で間違えたときは[消去]を選択します。最後の1桁の数字が消去されます。
- セキュリティコードは忘れないようにメモしておいてください。メモは、他人に知られないような場所に保管してください。
- ココセコムセキュリティコードを忘れた場合は、ココセコムのご利用ガイドブック（取扱説明書）をご覧ください。
- 簡易セキュリティのセキュリティコードを忘れた場合は、ケンウッドサービスセンターへご相談ください。

セキュリティ地点を設定する

システム設定メニューに[セキュリティ]ボタンが追加されました。セキュリティ地点が設定できます。セキュリティ地点とは、駐車してイグニッションキーをオフにすると自動的にセキュリティモードになる(オートセキュリティ)地点です。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



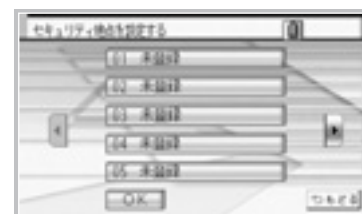
[セキュリティ]を選択します。

2



[セキュリティ地点設定]を選択します。

3



セキュリティ地点を登録するボタンを選択します。

4



セキュリティ地点とする場所を検索します。

To be Continued ▶

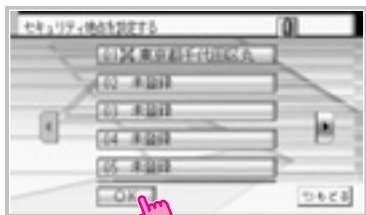
5



[セット]を選択します。

セキュリティ地点を設定する画面が表示されます。

6



[OK]を選択します。

Complete ●

## MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。409
- 手順3ですでにセキュリティ地点が登録されているボタンを選択すると、セキュリティ地点を変更できます。
- 手順4で[未登録]を選択すると、セキュリティ地点の登録を消去できます。
- 手順6の画面で[OK]を選択してください。[OK]を選択しないと、登録は無効となります。
- セキュリティ地点は最大10ヶ所(自宅を含みません)まで登録できます。  
また、自宅が登録されていると、その地点は自動的にセキュリティ地点となります。410

## 駐車時に自動でセキュリティモードにする

システム設定メニューに[セキュリティ]ボタンが追加されたため新設された機能です。オートセキュリティをオンに設定しておく、セキュリティ地点では自動的にセキュリティモードにセットされます。

Start of Operation ▼

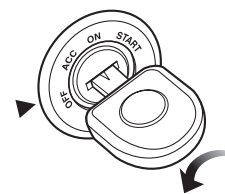
1



セキュリティ予約メッセージのアンテナマークでココセコムのサービス提供エリア内であることを確認します。

セキュリティ予約メッセージは、セキュリティ地点に近づくと表示されます。

2



イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete ●

## MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。409
- セキュリティ地点に近づいてもセキュリティ予約メッセージが表示されない場合は、手動でセキュリティモードにセットしてください。p68
- ココセコムのサービス提供エリアの内/外を、セキュリティ予約メッセージのアンテナマークで確認してください。



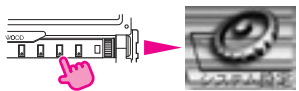
ココセコムのサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコムのサービスは利用できません。

- ココセコムのサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておく、サービス提供エリアに入った時点でココセコムのサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
- ココセコムを契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコンとアンテナマークは表示されません。
- セキュリティモードにしたいときは、セキュリティ予約メッセージが表示されているときに[中止]を選択してください。
- フロントパネルが外れた状態でセキュリティ地点に近づくと、[中止]は選択できません。[中止]を選択する場合は、フロントパネルを取り付けてください。
- セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。p70
- セキュリティ地点から離れると、セキュリティ予約メッセージは消え、イグニッションキーをオフしてもセキュリティモードにはなりません。
- セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ナビゲーションシステムの他の操作はできません。
- ココセコムを契約している場合に、ココセコムの接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコムが接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

## 手動でセキュリティモードにする

システム設定メニューに[セキュリティ]ボタンが追加されたため新設された機能です。任意の場所でセキュリティモードにします。

### Before Steps



### Start of Operation



[セキュリティ]を選択します。

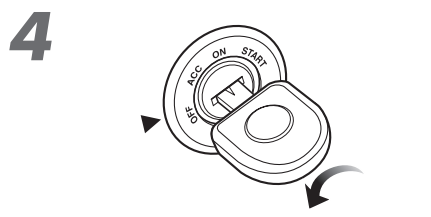


[セキュリティモード]を選択します。

セキュリティ予約メッセージが表示されます。



ココセコムのサービス提供エリア内であることをアンテナマークで確認します。



イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete ●

### MEMO

- 手順3の画面で[中止]を選択すると、セキュリティモードの設定を中止できません。セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ボイスコントロールは使用できません。
- ココセコムのサービス提供エリア内/外を画面のアンテナマークで確認してください。



ココセコムのサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコムのサービスは利用できません。

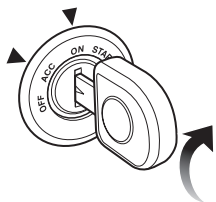
- ココセコムのサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておく、サービス提供エリアに入った時点でココセコムのサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
- ココセコムを契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコンとアンテナマークは表示されません。
- セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。p.70
- 手動でセキュリティモードにする場合は安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- ココセコムを契約している場合に、ココセコムの接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコムが接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

## 運転時にセキュリティモードを解除する

システム設定メニューに[セキュリティ]ボタンが追加されたため新設された機能です。セキュリティモードになっている場合は、セキュリティモードを解除してから使用します。

Start of Operation ▼

1



イグニッションキーをオンにします。

2



セキュリティコードを入力します。

3



[OK]を選択します。

ナビの画面が表示されます。

Complete ●

### MEMO

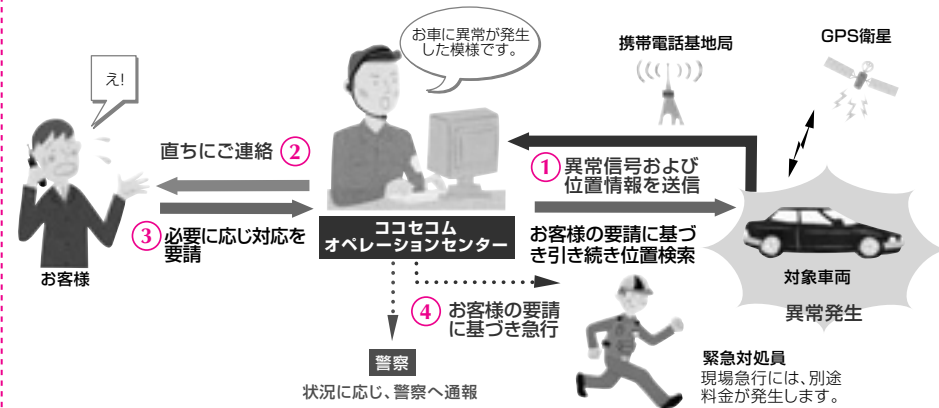
- 上記の手順でセキュリティモードを解除しないと、ナビゲーションシステムとして動作しません。
- ココセコムを契約している場合には、セキュリティモードを解除しないで車を移動すると、異常信号がセコムに送信されます。
- セキュリティコードは、入力する画面が表示されてから約3分以内に入力してください。入力しなかった場合には警告の画面が表示されます。[セキュリティコード入力]を選択して、セキュリティコードを入力してください。
- 入力したセキュリティコードが間違っているときには、注意の画面が表示され、その後再びセキュリティコードの入力画面が表示されます。セキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- セキュリティコードの入力は何回でも入力しなおすことができます。ただし、4桁のセキュリティコードを5回間違えると、警告画面が表示され約1分間操作ができなくなります。約1分間後に表示される[セキュリティコード入力]を選択してセキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- ナビゲーションシステムを車から取り外すときには、必ずセキュリティモードを解除しておいてください。
- ココセコムを契約している場合に、セキュリティコードが正しいにもかかわらず、セキュリティモードが解除されない場合は、ココセコムの接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

## ココセコムのサービス内容

ココセコムのサービスは、セコム株式会社が提供するもので、車両の位置情報などを提供するサービスです。

### 異常監視・位置情報提供・現場急行サービス

ココセコムを搭載している駐車中の車両に、盗難などの異常が発生した場合、異常信号および対象車両の位置情報をココセコムオペレーションセンター（セコム）に送信します（異常監視サービス）。センターは、異常の発生と対象車両の位置を直ちにお客様にご連絡いたします。さらにお客様のご要請に基づき、全国各地に配置したセコムの緊急発進基地から緊急対応員が急行し、対象車両の捜索に努めます（現場急行サービス）。



お客様

お客様

異常発生時以外にも、お車の現在位置の確認にサービスをご利用いただけます。ココセコムオペレーションセンターにお電話いただくか、お客様専用ホームページにアクセスして対象車両の現在位置をご確認いただけます。（位置情報提供サービス）

\*対象車両とは、ココセコムを搭載した車両を示します。

### MEMO

- ココセコムのサービスはセコム株式会社が提供するもので、本サービスを利用するためには同社との別途契約が必要です。

## 異常発生

お客様がセキュリティモードにセットした後、①対象車両に異常が発生した場合、異常信号および人工衛星の測位システムと携帯電話の基地局を使って測定した位置情報がココセコムオペレーションセンター(セコム)に送信されます。

\*異常とは、セキュリティモード中に、対象車両が一定の距離(位置情報の誤差)を超えて移動したと判断される状態を示します。

良好な条件下では、対象車両が約100m\*移動した時点で異常信号を送信します。

\*対象車両の置かれている場所、衛星からの信号や電波の状況により、異常信号を送信する移動距離は変動します。

## お知らせする

②ココセコムオペレーションセンター(セコム)より、お客様へ対象車両に異常が発生したことで対象車両の位置情報をお伝えいたします。

また、お客様の要請(有料)に基づきココセコムオペレーションセンター(セコム)で引き続き対象車両の位置を調べてお知らせします。

## かけつける

お客様がセコムの緊急対応員による対応(検索)をご希望される場合(有料)は、③お客様にて電話にてご要請ください。④最寄りのセコムの緊急発進基地より緊急対応員が急行し、対象車両を捜索し、その結果をお客様にご連絡いたします。

\*セコムによる現場急行は、対象車両が移動中でないことを確認できた場合に限りです。

\*セキュリティモードとは、ココセコムが警戒状態にある状況を示します。

### MEMO

- ココセコムの異常監視サービスを利用するためには、駐車時にセキュリティモードにセットする必要があります。p67、p68
- ココセコムの位置情報提供サービスおよび現場急行サービス利用するときには、本機を操作する必要はありません。詳しくは、ココセコムのご利用ガイドブック(取扱説明書)をご覧ください。

## サービスをご利用いただけない場所

- au(KDDI)のedmanet通信ネットワークのサービスエリア外では利用できません。
- au(KDDI)のedmanet通信ネットワークのサービスエリア内であっても、対象車両の位置や周囲の環境によって、携帯電話の基地局からの電波がとどかない場所ではご利用できません。
- ご利用に際しては、画面のアンテナマークをご確認ください。



## サービスをご利用いただけない場合

下記のような場合には、本サービスをご利用いただけません。

- 位置情報についてお問い合わせいただいた方が、暗証番号等で照会ができない場合。
- 対象車両が、サービスエリア外にある場合。
- 対象車両が、サービスエリア内であっても、ココセコム本体の電源が入っていない場合やバッテリー切れなど、ココセコム本体が正常に動作しない状態にある場合。
- 対象車両が、サービスエリア内であっても、ココセコム本体が携帯電話の電波の届かない場所にある場合。

下記のような場合は、緊急対応員による現場急行サービスはご利用いただけません。

- 位置情報が取得できない場合。
- 対象車両が移動中と判断された場合。

下記のような場合は、現場急行サービスをご利用になった場合であっても、セコムの通常の対応(検索)が可能な周辺エリアでの提供となります。

- セコムの緊急対応員に生命の危険があるとセコムにて判断した場合。
- 第三者が占有・管理して入場が不可能な場合。
- 入場が有料である場合や、その他通常の対応が不可能な場合。
- 対象車両が海上や道路の無い山岳部等、現場急行が不可能な場所にある場合。

## ココセコムの操作のながれ

ココセコムのサービスを利用しているときの操作のながれを示します。

### 事前の設定

- セキュリティコードを設定する *p63*
- ▼
- セキュリティ地点を設定する *p65*

### 駐車時にセキュリティをかける

〈自動〉

- セキュリティ地点に車を近づける。  
*p67*
- ▼
- ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。  
*p67*
- ▼
- イグニッションキーをオフにする。  
*p67* セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

〈手動〉

- 手動でセキュリティモードに設定する。  
*p68*
- ▼
- ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。  
*p68*
- ▼
- イグニッションキーをオフにする。  
*p68* セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

### セキュリティモード時に異常が検出されると

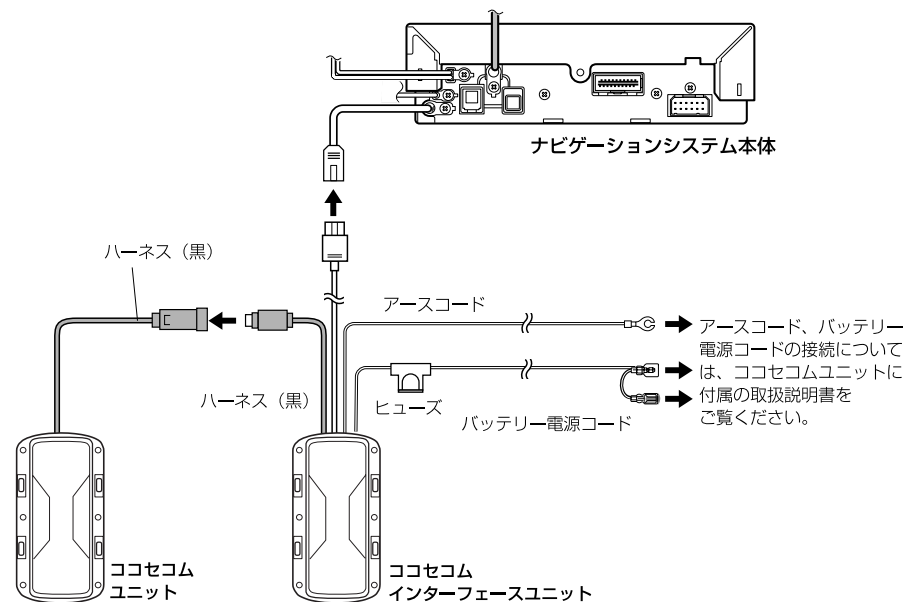
車からココセコムオペレーションセンターへ異常信号と位置情報が通知されます。ココセコムオペレーションセンターからただちに連絡が入ります。

### 運転時にセキュリティを解除するときは

- イグニッションキーをオン (ACC ON) にします。  
*p70*
- ▼
- セキュリティコードを入力します。  
*p70*
- ▼
- 異常監視が終了します。

## ココセコムのインターフェースユニットの接続

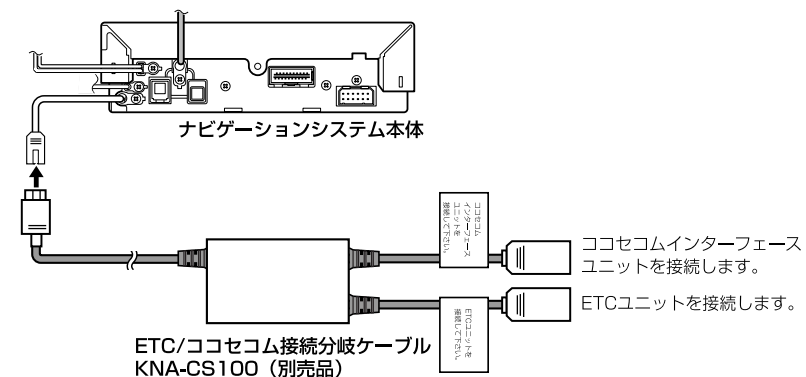
HDX-700からのバージョンアップ後は、別売品のココセコムインターフェースユニットを接続できます。



注意

バッテリー上がりにご注意ください。  
ココセコムのシステムは、車両のバッテリーを電源として利用しています。車両に搭載しているバッテリーの容量や利用状態・その他の装備品の影響で、車両を運転していない状態が長時間継続すると、車両のバッテリー上がりの原因となることがあります。

ETCユニットとココセコムインターフェースユニットを同時に接続するときは、別売品のETC/ココセコム接続分岐ケーブルKNA-CS100を使用してください。



## その他

### 《地図データベースについて》

- 本機に搭載されている「地図」は、財団法人日本デジタル地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社トヨタマップマスターと株式会社デンソーが製作したものです。
- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において製作された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」を使用しました。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号05-15)
- この地図に使用している交通規制データは、2004年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等に従ってください。
- この地図に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社デンソーは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複製・加工・変更することは出来ません。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます

### ご注意

- 本機には2005年3月現在の地図データを収録していますが、道路や地名は地図ディスク作成後、変更される可能性があり、実態と合わない場合があります。
- 本機搭載の地図データには交通規制データが収録されています。現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしながらください。
- 本機搭載の地図データの内容は、予告なく変更されることがあります。
- 本機搭載の地図データの誤字・脱字等の誤りに対して、取替え・代金の返却はいたしかねます。
- 運転中の操作は危険です。必ず、安全な場所に自動車を停止させてから、操作してください。
- 本機を使用したことによって生じた、お客様および第三者のいかなる損害についても、弊社は一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 尚、本機のご使用は、上記の内容を承諾された上でのご使用とみなさせていただきます。

### お問い合わせ先

「地図」の情報など内容についてのお問い合わせは、株式会社デンソーお客様相談窓口までご連絡ください。

フリーフォン：0070-800-103179 (無料)

受付時間：10:00~12:00、13:00~16:00 (土・日を除く)

その他、バージョンアップや商品に関するお問い合わせは、ケンウッドカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

カスタマーサポートセンター

電話番号：0570-010-114 ナビダイヤル

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます。)

(045) 933-5133 携帯電話、PHS

受付時間：9:00~18:00 (土・日・祝祭日および当社休日を除く)

製造元/販売元：株式会社ケンウッド 〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

DENSO CORPORATION  
ZENRIN CO.,LTD.  
SHOBUNSHA PUBL.,INC.  
DRMA  
TOYOTA MAPMASTER INC.  
© 2005 MADE IN JAPAN  
© 2004 TMT

### 《地上デジタルTV放送開始に伴って》

地上波デジタル放送は、三大広域圏(関東、中京、近畿)の一部では2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始される予定です。これらの地域における受信可能エリアは、当初は限定されていますが、順次拡大される予定です。最終的には2011年7月に地上アナログTV放送を終了することが国の方針として決定されています。

これに伴い、一部の地域ではアナログTV放送のチャンネルが順次変更されます。

これにより、次の現象の発生が予想されます。

- プリセットメモリボタンで選局したチャンネルを受信できない。この場合、ご使用のTVの取扱説明書を参照しながら、プリセットメモリの登録をやりなおしてください。
- 放送局名が正しく表示されない。

### ご注意

- 地上デジタルTV放送は、本機では受信できません。

- チャンネル変更の詳細については、以下のサイトまたは各地域の受信対策センターでご確認ください。

#### 【インターネット】

・地上デジタルテレビジョン放送 URL=[http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html)

・関東総合通信局(放送部放送課) URL=<http://www.kanto-bt.go.jp/>

・東海総合通信局(放送部放送課) URL=<http://www.tokai-bt.soume.go.jp/>

・近畿総合通信局(放送部放送課) URL=<http://www.ktba.go.jp/>

・「アナログ周波数変更の受信対策の開始について」(報道資料) URL=[http://www.soumu.go.jp/s-news/2003/030130\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2003/030130_1.html)

・ARIB(電波産業会) URL=<http://www.arib.or.jp/>

・JEITA(電子情報産業技術協会) URL=[http://home.jeita.or.jp/dha/tdb/tdb\\_top.htm](http://home.jeita.or.jp/dha/tdb/tdb_top.htm)

---

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。  
ナビダイヤル 0570-010-114 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)  
携帯電話、PHS (045)933-5133  
住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2  
受付時間 9:00~18:00 (土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます)